

案内

- 礼拝堂は、神に礼拝を捧げるための神聖な場所です。堂内では、私語を慎み、静粛を保つよう心がけて下さい。
- 飲食物の持ち込みは禁止です。携帯電話の電源は必ず切ってください。礼拝堂内では脱帽して下さい。
- 礼拝の中で、「祈祷」の時には、目を閉じ、手を組み、頭を垂れ、祈りにふさわしい姿勢を取り、祈る人の言葉に集中して下さい。
- 礼拝とは、前奏、讃美歌、聖書朗読、説教、祈り、後奏までを含んだものを言います。説教が終わったとたんに退席するなど、礼拝途中での出入りは慎んで下さい。

大学クリスマス礼拝

相模原キャンパス

日時 12月15日(木) 17時50分～19時5分

場所 ウェスレー・チャペル

説教 「光は闇の中に輝き続ける」

藤本 満 (インマヌエル高津キリスト教会牧師)

Art・クリスマス・Aoyama

会期 12月16日(金) 15時まで

テーマ 「地の塩 世の光」

内容 本学院の幼稚園から大学院までの園児・児童・生徒・学生たちのクリスマスにちなんだ美術作品の展示他スタンプラリーやもみの木のリボンの飾りつけなどもあります。

展示場所 青山キャンパス 各部

相模原キャンパス オルガニスト養成講座受講生発表会

日時 12月19日(月) 18時15分

場所 ウェスレー・チャペル

2011年度 クリスマス献金送付先

今年度も皆様のご協力をお願い致します。

【ソマリア干ばつ緊急支援】

60年に一度の大干ばつで国連が飢餓状態を宣言したソマリアでは、150万人の避難民が発生している。日本ユニセフ協会を通じて、ソマリアの子どもたちの栄養不良の改善、感染症予防のために。

【トルコ大地震、タイ大洪水、ミャンマー中部洪水、フィリピン洪水被災者支援】

トルコ地震被災者に対する緊急医療支援、タイ洪水被災者に対する緊急支援活動などを展開しているNPO法人アムダ(AMDA)を通じて現地の救援活動促進のために。

【アジア学院(栃木県那須塩原市)】

1973年に創立された国際人材養成機関。東日本大震災によって壊された建物の再建や福島第一原発事故による土壌・農作物への放射能汚染問題など緊急課題の早期解決のために。

青山学院大学礼拝週報

2011.12.12.

No. 27

待降節第3週

青山学院の歩み [26]

震災復興後の構内と高等女学部校旗

1923(大正12)年の関東大震災により青山学院も甚大な被害を受けました。しかし神は大いなる摂理の業を示して下さいました。教職員、学生、生徒が協力し、学院内に震災救護団が組織され、使用可能な施設を全て開放し、罹災者を収容保護したのです。

青山学院と青山女学院は直ちに復興事業に着手し、今日なお残る校舎を建造しました。その復興の息吹の中で、「青山学院」と「青山女学院」が合同し、1927(昭和2)年4月1日には青年男女の教育機関としての「青山

学院」が建てられたということです。合同後の青山女学院は青山学院高等女学部として位置づけられることになりました。

この復興の陰には、米国のメソジスト教会から多大の援助が寄せられたことを忘れてはなりません。



今年度の主題聖句

夜は更け、日は近づいた。だから、闇の行いを

脱ぎ捨てて光の武具を身に着けましょう。

(ローマの信徒への手紙 第13章12節)